

事業所名 デイサービス楽雅堂

運 営 推 進 会 議 開 催 報 告 書

開催日時 令和8年8月13日(木) 14:00～

参 加 者	議 題
利用者 0名	1. 挨拶
利用者家族 2名	2. 参加者紹介
地域住民の代表者 0名	3. 活動状況の報告
市職員 1名	1) 利用者の概要
地域包括支援センター職員 1名	2) 利用状況
	3) 実施した行事、利用者の様子
	4) ボランティア団体等との連携、協力状況
	5) 人員体制、人事異動
	6) 研修等への取り組み
	7) 苦情、ヒヤリハット、事故発生状況
	8) 情報公表への取り組み
	9) 非常災害における消防団や地域住民との連携の為の取り組みについて
	4. 今後の取り組みについて
	5. 意見・ご感想
	6. 閉会の挨拶

会 議 録

- ご挨拶 川村 史哉
- 会議参加者 参加者の紹介
- 活動況報告 (別紙資料添付)
 - 令和8年2月～令和8年7月までの利用者数報告(別紙資料①)
令和8年7月31日現在の利用者平均介護度報告(別紙資料②)
令和8年7月31日現在の年齢別要支援度・要介護度報告(別紙資料③)
令和8年7月31日現在の利用者平均年齢(別紙資料④)
 - デイサービス1日の流れ(別紙資料⑤)
 - 令和8年2月～令和8年7月 年間事業計画、事業実績報告(別紙資料⑥⑦⑧)
令和8年度 年間行事予定(別紙資料⑧)
 - ボランティア団体との連携、協力状況報告
なし
 - 人員体制、人事異動報告(別紙資料⑩)
 - 年間研修予定計画、研修実績(資料⑪⑫)
外部研修実績(令和8年2月5日、令和8年4月2日～3日、令和8年4月6日～7日)
 - 苦情、ヒヤリハット、事故発生状況報告(資料⑬)
(ヒヤリハット報告 1件 事故報告 7件)
 - 情報公表への取り組み
・愛知県への介護サービス情報の公表報告 令和8年12月予定

9) 非常災害時における消防団や地域住民との連携のための取り組み状況報告

- ・地域との取り組み実績なし
- ・消防用設備等（特殊消防用設備等）点検 2回/年実施
（令和8年4月18日 次回令和8年9月予定）
- ・自衛消防訓練 2回/年実施（令和8年3月13日実施 次回令和8年9月実施予定）

4. 今後の取り組みについて報告

- ・新型コロナウイルス感染拡大予防の取り組み

現在デイサービスご利用者やご家族の皆様様の安全・健康を守るため、検温・うがい・手洗いマスク着用といった事前健康管理の励行のご協力を継続してお願いしております。また、飛沫防止の為アクリルパネルも引き続きテーブルに配置をしております。今後も事業所における「感染症防止対策」「感染症が発生した場合の対策」など広く情報収集をして勉強会を行うなど継続して様々な対策を行っていきます。

- ・今後も引き続き地域との交流を深めるために自治会や町内会等の行事へ参加し何か力添え出来ればと考えています。

5. ご意見・ご感想

【包括支援センター】

- ・ひな祭りの外出は全員で出掛けるのか？

→全員で出掛けることは職員の人数と介助が必要な方の対応を考えると難しい。出掛ける方と残る方を分けて外出している。全員が見学に行けるように行っている。

- ・ベルトを外して車から出てしまったという報告内容のヒヤリハットはヒヤリなのか？事故ではないのか？その後の対応は？

→転倒等の事故となる前に気付いて対応したためヒヤリハットとして提出したが、事故にもなりうる内容である。大きな車で送迎中に完全に車から出てしまったのではなく、次の方を乗せるため職員が車から離れた際にシートベルトを外し立ち上がってしまった。後ろのドアが開いていたため、そこから出てしまいそうなところを職員が気付いた状況。現在は小さな車で送迎している。大きな車で送迎となってしまうときには、最後の迎えになるように対応している。

- ・感染対策はどうしているか？

→送迎前に自宅で熱を測ってもらい、熱がある場合は送迎車には乗れない。デイサービス利用中に熱発された場合は、静養室で隔離し家族に迎えに来てもらうよう対応している。

【ご家族様】

- ・資料の写真で皆様の顔が消してあるのは個人情報の問題でしょうか？写真で自分の親はもちろん、他の方たちの表情が見られるのも楽しみにしている。個人情報の問題が厳しいのは理解しているが、少なくとも自分のところは他の方たちにも配慮せず顔を載せてもらって構わない。

→他の事業所では契約時にどこまで写真等載せて良いか確認しているところもある。早急にご利用者皆様に確認し、その回答を参考に写真掲載について対応する。

- ・事故報告書で転倒が多くある。うちの母は6年前に介助中の事故で大きな転倒があり、治療等に半年かかった。今は要介護4だが、当時は要介護2で事故は起きた。状態が良い時の方が本人も動けてしまし、職員も油断してしまうため心配。良い時ほど油断しないしてほしい。その時の事故を知っている職員もいなくなり、あの事故を知らない人は心持ちが違っていると感じている。転倒すると本人も家族も生活が変わってしまう。負担が大きい。どの人にもあんな思いはしてほしくない。

→ご利用者様それぞれの介助方法や注意する点がある。今一度職員間での情報共有を行い、転倒に対する考えを再認識し、気を引き締めてしっかりと対応する。

【瀬戸市役所高齢者福祉課】

- ・資料や話から、楽しそうな様子が伝わる。今後も継続してもらえると良い。

→ありがとうございます。

- ・水分補給は時間を決めて行っているのか？まだ暑い日が続くため、気を付けてもらうと良い。

→水分補給の時間は来所時、手作業中、入浴後、昼食時、昼食後、おやつの時等、タイミングは決まっている。その他にも、こまめに声掛けをしている。今後も気を付けて対応していく。

- ・ヒヤリハット報告書がいくつか上がっている。小さいことでも集めて収集に努めると、事故を防ぐことにつながると思うので、今後も行ってほしい。

→小さなヒヤリハットもしっかりと報告し、今後同じことを起こさないよう努めたい。また、そこから事故につながらないよう、職員で共有していく。

6. 閉会の挨拶 川村 史哉

本日のご意見をもとに、今後も職員一同より良いサービスの提供に努めてまいります。
本日はありがとうございました。

次回 令和9年2月開催予定

以上